

株主メモ

- 決算期 3月31日
- 定時株主総会 6月中
- 配当金支払株主確定日 期末配当金 3月31日  
 中間配当金 9月30日
- 株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 (お問い合わせ先) 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 0120-094-777 (通話料無料)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店  
 野村證券株式会社 全国本支店
- お知らせ 株式関係のお手続用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の  
 電話及びインターネットでも24時間承っております。  
 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)  
 0120-684-479 (大阪証券代行部)  
 インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 単元株式数 1,000株
- 単元未満株式の買取・買増 上記株主名簿管理人の事務取扱場所及び  
 同取次所でお取扱いいたします。
- 本誌記載記事に関するお問い合わせ 株式会社クイック 経営戦略室  
 TEL/06-6375-0061 FAX/06-6371-7429  
 E-mail/info-kabu@919.jp
- IR情報メール 配信サービスのご登録 <https://www.dirnet.jp/4318>

株主優待制度

毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された単元株式所有株主様を対象に、北海道・小樽の「ザ・グラス・スタジオ」より、浅原千代監修ガラス工芸品をお届けさせていただきます。  
 今年は写真のオリジナルグラスをお送りいたします。



クイックグループの情報サイト

- 株式会社クイック  
 ⇒ <http://919.jp/>
- 転職×天職  
 ⇒ <http://ten-navi.com>
- 採用の方法論  
 ⇒ <http://happy.919.jp/jingoto/>
- 株式会社アイ・キュー  
 ⇒ <http://www.iqiq.co.jp/>
- 人材バンクネット  
 ⇒ <http://www.jinzai-bank.net/>
- 日本の人事部  
 ⇒ <http://jinjibu.jp/>
- 株式会社ケー・シー・シー  
 ⇒ <http://www.kcc-net.co.jp/>
- サンロゴ  
 ⇒ <http://www.weblife365.com/>
- 株式会社キャリアシステム  
 ⇒ <http://www.career-system.net/>
- 北陸×転職.net  
 ⇒ <http://www.hoku-ten.net>
- クイック 中国の仕事  
 ⇒ <http://919.jp/cn/>
- 株式会社クイック・エリアサポート  
 ⇒ <http://www.area-support.co.jp/>
- QUICK USA, INC.  
 ⇒ <http://www.919usa.com/>
- 上海クイックマイツ有限公司  
 ⇒ <http://www.919myts.com.cn/>

クイック グループ  
**2007** 年度  
**株 主 通 信**  
 第28期  
 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)



# TOP Message

## 株主の皆様へ

### 2007年度決算のご報告

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第28期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の株主通信をお届けいたします。

当連結会計年度におけるわが国経済は、前半は堅調な企業業績を背景に景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。後半にかけてはサブプライムローン問題、株価の下落、原油価格をはじめ各種商品市況の高騰など、景気の先行きに不透明感を残しました。

企業の採用活動につきましては、新卒採用は引き続き旺盛でしたが、中途採用は前年度に比べて慎重姿勢に転じるとともに、人材採用全般に関わる費用対効果の追求が強まりました。

このような環境の下、当社グループは中期的な成長力の向上のため、主として人材紹介事業における投資を継続し、また、海外市場（米国および中国）での展開を進めるなど、積極的な事業活動を行いました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は114億35百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益3億66百万円（同51.8%減）、経常利益4億円（同48.7%減）、当期純利益3億5百万円（同20.2%減）となりました。

2008年度は「各事業間のシナジーの追求」により収益力を強化する方針です。当社グループには1980年の創業以来、28年間積み重ねた顧客資産と人材・情報サービス分野の事業インフラとノウハウがあります。これらの事業資産を最大限に活用し、各事業間のコラボレーションを進め、事業間のシナジーを追求することで、グループの収益力強化を図りたいと考えています。

また、中期的な成長力を高めるために必要な事業投資は継続いたしますが、全般の経費削減によるコスト管理も徹底いたします。

これらの当社グループ経営方針により、2008年度は売上高120億円（前年同期比4.9%増）、営業利益4億4千万円（同20.0%増）、経常利益4億5千万円（同12.4%増）、当期純利益2億3千万円（同24.8%減）を計画しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2008年6月

代表取締役社長 兼 グループCEO 和納 勉

- 経営理念 ● 関わった全ての人々がハッピーになれる企業を目指します。  
事業理念 ● 私たちは人材・情報ビジネスを通じて社会に貢献します。

人材と情報サービスに特化した事業を展開することで、グループビジョンの実現を目指します。



人材・情報サービスの事業ドメインで、リクルーティング広告事業、人材紹介・派遣をはじめとする人材サービス事業、情報出版事業、IT関連事業を展開しています。

「日本の人事部(ローカル)から世界の人事部(グローバル)へ」をスローガンに、日本国内はもとより、海外拠点での活動を積極的に行うことでグローバル企業を目指します。

企業への人材不足解消のためのソリューションと求職者への適切な雇用情報の提供を通して日本の労働市場における諸問題解決に貢献。

社会的意義のある事業活動を通じて企業価値を高めます。

※日本の労働市場における諸問題

- 少子・高齢化による労働力人口の減少(2030年には現在より1,000万人以上減少予想)
- 雇用情勢の地域間格差
- 女性労働力の活用状況の低さ
- 2007年問題(団塊世代の大量退職による技術継承の不安)
- 若年層の失業率の高さ
- グローバル化の遅れ 等

(株)クイック・QUICK USA, INC.

2008 QUICK Job Fair in NY 開催



2008年1月25日、26日、ヒルトン・ニューヨークにおきまして、在米日本人留学生を対象とした就職説明会を開催いたしました。就労意識の高い優秀な学生約550名が集まり、参画企業からも「すぐにも採用したい人材に出会えた」など、満足の声を多数いただきました。

また、在米日本人留学生向け就職情報フリーマガジン『ハタラク』と『Job Fair』の併用にて優秀な学生とのコンタクトに成功された企業も多く、「世界の人事部」を目指す当社においても、新たな販売手法を確立できた実りの大きなイベントとなりました。

(株)クイック

人材紹介事業本部 東京オフィス面談ブース拡張

「転職×天職」へのエントリー数増加に伴い、人材紹介事業本部では東京オフィスの面談ブース数を従来の約2倍に拡張いたしました。転職を希望される登録者への対応スピード、面談の質も向上しております。

(株)クイック

『転職×天職』への 転職希望登録者数が順調に増加

自社運営サイト『転職×天職』のプロモーション強化、および求人依頼企業の紹介レポートをはじめとしたコンテンツ充実により、転職希望登録者数(エントリー数)、面談実施数ともに前年同期比150%超と高い水準で増加を続けております。



(株)キャリアシステム

北陸エリアにて 人材紹介事業をスタート 専用サイト『北陸×転職.net』を開設

人材採用手法の多様化を受け、北陸エリアにて人材紹介事業をスタートいたしました。さらに、2008年2月より、北陸



へのI・Uターン転職を考える求職者をメインターゲットとした人材紹介事業専用サイト『北陸×転職.net』を開設し、来期以降は登録者獲得に注力し、紹介実績を積み重ねることにより、中核事業化を目指します。

(株)ケー・シー・シー

『福井マイホームナビ』創刊ほか、生活情報誌別冊も好評



2007年12月、福井エリアにて、県内のマイホーム最新事情を伝え、読者の家づくりを応援する「福井情報」別冊「福井マイホームナビ」を創刊いたしました。別冊ならではの切り口で掲載企業の魅力や住まいづくりのノウハウなどを紹介することで高い評価をいただき、本年4月には第2号の発行も実現いたしました。

また、従来からのグルメ情報誌、美容情報誌、住宅情報誌などの別冊もご好評いただいております。

クイック グループ CSR活動



富山県田舎・平村(現・南砺市相倉)の当社グループ「平村研修所」は合掌造りの美しい古民家で、「白川郷・五箇山の合掌造り集落」としてユネスコ世界遺産に指定されています。研修所は新入社員研修に利用しており、春には大掃除や建物の修繕、秋には集落ぐるみで屋根用の茅刈りを行うなど、景観や建築物の保存・修復に貢献しております。

(株)ケー・シー・シー

第4回『ジョブフェスタ』開催

2008年2月24日、合同企業説明会、第4回『ジョブフェスタ』を石川県地場産業振興センターにて開催いたしました。

当日は、石川県を中心とした35社の企業にご参画いただきました。企業説明会のほかにも個人特性分析テストやカウンセリングコーナーなどを設け、一般求職者及び2009年3月卒業予定の学生を中心とした約200名の来場者にもご満足いただきました。



(株)アイ・キュー

『人材バンクネット』にオプション機能追加、 『日本の人事部』もデザインリニューアル

主力商品である転職支援サイト『人材バンクネット』において、新たにオプションサービスとなるターゲットDM機能を追加したほか、サーバーインフラを強化し、参画人材紹介会社のご要望に高い水準でお応えしております。さらに、『日本の人事部』では、「情報の探しやすさ」をコンセプトに、サイトのデザインリニューアルを行い、ユーザーおよび掲載企業からも高い評価を得ております。



## リクルーティング広告事業

景況感の悪化、有力紙媒体の休刊などの影響。  
独自の取り組みを開始。

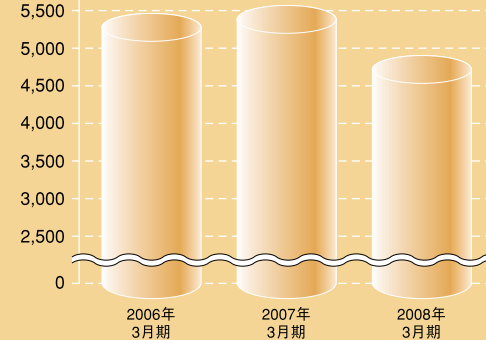
リクルーティング広告事業におきましては、新卒向け、アルバイト・パート向け採用広告は堅調でしたが、中途採用については、景気の先行き不透明感の台頭の影響もあり、出稿に慎重になる企業が増加いたしました。

紙媒体からインターネット媒体へのシフトが継続し、採用広告全体の出稿数は前期に比べ増加しましたが、広告単価は低下傾向となりました。また、有力紙媒体の休刊や人材ビジネス系の顧客からの受注減少の影響を受けました。

このような環境の下、当期は在米日本人留学生向け就職情報フリーマガジン「ハタラク」の創刊や、新卒採用支援と連動させた広告受注に取り組みました。

この結果、リクルーティング広告事業の売上高は4,698百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

リクルーティング広告事業 売上高



## 人材サービス事業

### ◆ 人材紹介事業 ◆

『転職×天職』のサイト強化に取り組み、引き続き成長。

人材紹介事業におきましては、自社運営サイト『転職×天職』のコンテンツ充実、プロモーション強化に取り組んだ結果、転職希望登録者数、面談実施数ともに前年同期比150%超と大きく増加しました。

また、業績面としましては、メディカル・金融・製造系業界からの求人ニーズが売上を牽引する形となり、転職支援人数は前年同期比127%と順調に推移いたしました。一方、当期採用いたしましたキャリアコンサルタントの早期戦力化には遅れが生じました。

### ◆ 人材派遣・紹介予定派遣事業 ◆

独自分野での展開を志向。

人材派遣・紹介予定派遣事業におきましては、北陸エリアにて一般派遣及び紹介予定派遣が伸長したほか、関西エリアでも建設系技術者派遣が好調に推移いたしました。

しかし、当期後半からは派遣スタッフ獲得競争が激化し、稼働スタッフの確保に計画の遅れが生じた東日本エリア、東海エリアでは売上が伸び悩みました。

また、北陸エリアにてI・Uターン転職希望者向けの人材紹介事業をスタートさせ、来期以降の中核事業としての成長を計画しております。

### ◆ 海外事業 ◆

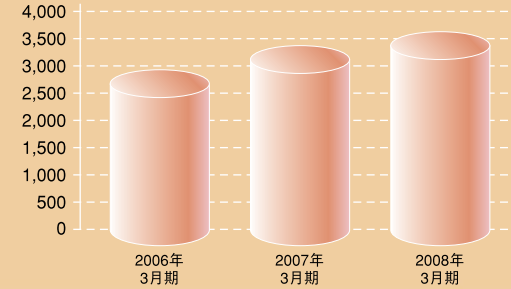
アメリカ、中国とも着実な成果。

QUICK USA, INC.におきましては、在米日本人留学生向け合同企業展『Job Fair in NY』が好評を博したほか、派遣スタッフの登録者数も堅調に推移したことから業績は順調に拡大しております。

また、上海クイックマイツ有限公司におきましても、業績は堅調に推移しており、来期以降も高度人材の紹介や人事コンサルティング業務の展開に注力してまいります。

この結果、人材サービス事業の売上高は3,370百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

人材サービス事業 売上高



## 情報出版事業

競争激化、景況感の悪化により苦戦。  
新たな取り組みと事業採算の見直しが課題。

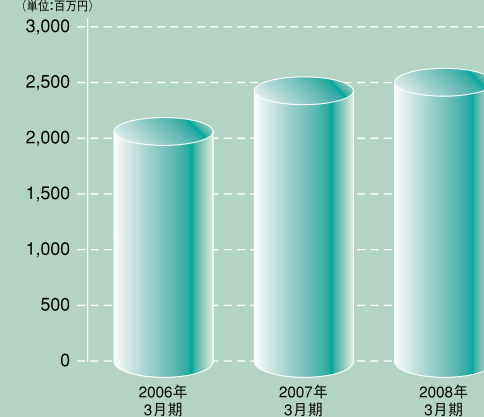
情報出版事業におきましては、景況感の悪化の影響を大きく受けたほか、競合他社の進出による競争激化により、北陸・新潟各拠点にて主力商品である生活情報誌が、また首都圏を中心とするブライダル情報出版が伸び悩んだ1年となりました。

加えて、当期採用いたしました新規卒卒者の経費増なども利益を圧迫する要因となりました。

一方で、新潟、福井での新媒体創刊や、北陸での「ジョブフェスタ」、「北陸ラーメン博」などのイベント開催を通じ、取引先各社からの評価を地道に積み重ねることで、競合他社との差別化を図っております。

この結果、情報出版事業の売上高は2,497百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

情報出版事業 売上高



## IT関連事業

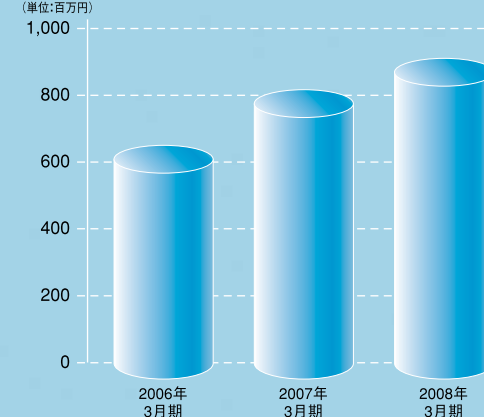
サイトの機能強化、  
リニューアル効果により、引き続き成長。

IT関連事業におきましては、主力商品の「人材バンクネット」のオプション機能の充実が受注単価の向上につながりました。さらに、登録社数は高水準を維持し、登録会員数も累計30万人を突破するなど、取引先各社、ユーザーともに高い支持を受け、売上高も前年同期比115%と堅調に推移いたしました。

また、『日本の人事部』では「情報の探しやすさ」をコンセプトにしたデザインリニューアルが好評で、PV数、会員数ともに増加したことで、売上高は前年同期比129%と拡大いたしました。

この結果、IT関連事業の売上高は869百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

IT関連事業 売上高



## 連結貸借対照表 (単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【資産の部】	前連結会計年度 (平成19年 3月31日現在)	当連結会計年度 (平成20年 3月31日現在)	対前年比 (増減)
<b>流動資産</b>	3,215	2,582	△ 632 <sup>①</sup>
現金及び預金	1,434	1,126	
受取手形及び売掛金	1,372	1,202	
有価証券	143	40	
繰延税金資産	135	104	
その他	133	111	
貸倒引当金	△ 2	△ 1	
<b>固定資産</b>	1,476	1,407	△ 69
有形固定資産	801	781	△ 20
建物及び構築物	451	437	
器具及び備品	39	32	
土地	311	311	
無形固定資産	147	93	△ 54
投資その他の資産	527	532	5
投資有価証券	33	83	
繰延税金資産	122	85	
敷金	282	303	
その他	104	73	
貸倒引当金	△ 15	△ 13	
<b>資産合計</b>	4,692	3,989	△ 702

【負債の部】	前連結会計年度 (平成19年 3月31日現在)	当連結会計年度 (平成20年 3月31日現在)	対前年比 (増減)
<b>流動負債</b>	2,195	1,487	△ 707 <sup>②</sup>
買掛金	811	598	
短期借入金	102	115	
1年以内返済予定長期借入金	130	—	
未払金	415	368	
未払費用	136	124	
未払法人税等	256	42	
役員賞与引当金	13	—	
賞与引当金	211	136	
その他	118	103	
<b>固定負債</b>	209	45	△ 163
退職給付引当金	71	—	
その他	137	45	
<b>負債合計</b>	2,404	1,533	△ 871
【純資産の部】			
株主資本	2,273	2,447	173
資本金	350	351	0
資本剰余金	271	271	0
利益剰余金	1,721	1,824	102
自己株式	△ 69	—	69 <sup>③</sup>
評価・換算差額等	4	△ 0	△ 5
少数株主持分	8	9	1
<b>純資産合計</b>	2,287	2,456	169
<b>負債純資産合計</b>	4,692	3,989	△ 702

※自己資本比率は前年比で12.7ポイント上昇し61.3%となりました。

## 連結損益計算書 (単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)	当連結会計年度 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)	対前年比 (増減)
売上高	11,689	11,435	△ 254 <sup>④</sup>
売上原価	6,444	6,285	△ 158
売上総利益	5,245	5,150	△ 95
販売費及び一般管理費	4,484	4,783	298 <sup>⑤</sup>
営業利益	760	366	△ 394
営業外収益	28	42	13
営業外費用	8	9	0
経常利益	780	400	△ 380
特別利益	8	119	110 <sup>⑥</sup>
特別損失	70	19	△ 50
税金等調整前当期純利益	719	500	△ 219
法人税、住民税及び事業税	373	124	△ 249
法人税等調整額	△ 39	69	109
少数株主利益	3	1	△ 2
<b>当期純利益</b>	382	305	△ 77

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)	当連結会計年度 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)	対前年比 (増減)
営業活動によるキャッシュ・フロー	474	32	△ 442 <sup>⑦</sup>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 191	△ 243	△ 52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 293	△ 249	43
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△ 0	△ 1
現金及び現金同等物の減少額	△ 8	△ 461	△ 452
現金及び現金同等物の期首残高	1,506	1,498	△ 8
現金及び現金同等物の期末残高	1,498	1,036	△ 461

### ポイント解説

- ① 売上高の減少、借入金の返済等によります。主なものは現金及び預金308百万円、受取手形及び売掛金169百万円、有価証券103百万円の減少であります。
- ② 仕入の減少、借入金の返済等によります。主なものは買掛金213百万円、1年以内返済予定長期借入金130百万円、未払法人税等214百万円の減少であります。
- ③ 自己株式の消却によります。なお、消却株式数は255,200株で、発行済株式の総数に対する割合は1.3%であります。
- ④ 事業別の増減額は、リクルーティング広告事業671百万円減、人材サービス事業258百万円増、情報出版事業66百万円増、IT関連事業93百万円増であります。
- ⑤ 主なものは人件費140百万円、WEBシステム投資等による減価償却費40百万円、及び事務所家賃63百万円の増加であります。
- ⑥ 役員退職慰労金の受給権放棄による債務免除益であります。
- ⑦ 主な要因は税金等調整前当期純利益219百万円の減少であります。

## 連結株主資本等変動計算書 (単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日 残高	350	271	1,721	△ 69	2,273	3	1	4	8	2,287
<b>連結会計年度中の変動額</b>										
新株の発行	0	0			1					1
剰余金の配当			△ 133		△ 133					△ 133
当期純利益			305		305					305
自己株式の消却		—	△ 69	69	—					—
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△ 3	△ 1	△ 5	1	△ 3
連結会計年度中の変動額合計	0	0	102	69	173	△ 3	△ 1	△ 5	1	169
平成20年3月31日 残高	351	271	1,824	—	2,447	0	△ 0	△ 0	9	2,456

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高	349	270	1,482	△ 69	2,032	5	0	5	5	2,043
<b>連結会計年度中の変動額</b>										
新株の発行	1	1			2					2
剰余金の配当 (※1)			△ 76		△ 76					△ 76
剰余金の配当			△ 47		△ 47					△ 47
役員賞与 (※2)			△ 19		△ 19					△ 19
当期純利益			382		382					382
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△ 1	1	△ 0	3	2
連結会計年度中の変動額合計	1	1	239	—	241	△ 1	1	△ 0	3	244
平成19年3月31日 残高	350	271	1,721	△ 69	2,273	3	1	4	8	2,287

(※1) 剰余金の配当は平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(※2) 役員賞与は平成18年6月(当社)及び平成18年4月(一部の連結子会社)の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 株式の状況 (平成20年3月31日現在)

発行可能株式総数 ----- 40,000,000株

発行済株式の総数 ----- 19,098,576株

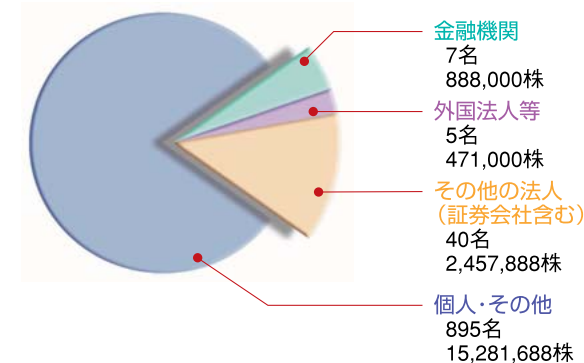
1. 自己株式の消却により、発行済株式の総数が255,200株減少しております。  
2. 新株予約権の行使により、発行済株式の総数が12,000株増加しております。

株主数 ----- 947名

### 大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数	出資比率
和納 勉	4,861,152株	25.45%
(有)アトムプランニング	1,368,416株	7.16%
中島 宣明	1,150,304株	6.02%
クイック従業員持株会	842,112株	4.40%
大善 彰総	602,000株	3.15%
大善 磨世子	600,000株	3.14%
倉地 国明	565,000株	2.95%
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーリノーザ ントラストガンジーノントリーティークライアーツ	435,000株	2.27%
(株)三菱東京UFJ銀行	378,000株	1.97%
(株)リクルート	280,000株	1.46%

### 所有者別株式分布



## Information

会社データ (平成20年3月31日現在)

商号	株式会社クイック
英文社名	QUICK CO.,LTD.
設立	昭和55年9月
事業内容	総合人材サービス業
資本金	3億5,131万円
従業員数	621名(グループ合計、臨時雇用社員含む)
所在地	〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1 中津センタービル TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429
事業所	東京、横浜、名古屋、大阪、金沢、NY、上海他
取引先	全国主要企業約80,000社
連結子会社	株式会社アイ・キュー 株式会社ケー・シー・シー 株式会社キャリアシステム 株式会社クイック・エリアサポート QUICK USA, INC. 上海クイックマイツ有限公司

役員の状況 (平成20年6月20日現在)

代表取締役社長	和納 勉
専務取締役	中島 宣明
常務取締役	藤原 功一
取締役	中井 義貴
取締役	横田 勇夫
取締役	平田 安彦
取締役	林 城
社外取締役	池田 友之
常勤監査役	大西 伸
社外監査役	村尾 考英
社外監査役	斉藤 誠